

船坂新聞

ホームページ <http://homepage3.nifty.com/nishinomiya-funasaka/>

2012.11.11 第50号

発行:船坂新聞倶楽部

問い合わせメールアドレス funasaka.moriagetai@gmail.com

船坂新聞 祝50号!

今から約4年前の2008年10月から毎月船坂新聞を発行して今回で50号を迎えることができました。これもひとえに本誌をご愛読くださっている皆様のおかげと思っております。本当にありがとうございます!これからも今まで以上に地域に役立つ情報発信と地域活性化の一端を担っていければ幸いです。編集委員一同、これからもがんばって参りますので応援のほどよろしく願いいたします。

船坂ふれあい広場にて

10月28日(日)、旧船坂小学校体育館にて、船坂ふれあい広場が開催されました。

あいにくの大雨、今日は人が少ないんじゃないかなあと思いながら雨が上がった頃を見計らって会場に向かったのですが、着くや否や、売り場の方に「遅い〜!もうお菓子、売り切れてしもたで〜!」と言われました。手作りお菓子はあっという間に売れたそうです。残念!他にも、売り切れ寸前で間に合った天然酵母のパン(あっという間に子供が完食、一口ももらえず・・)、子供が3個食べた可愛いパンダ焼き(あんこもカスタードもおいしい♪)、近所のお友達が3杯食べていた行列の出来ていた焼きそば(子供は3回食べると満足するのでしょうか?)、毎年どんどんおいしくなるという声がお客さんから聞かれた手打ちそば(私は今年初めて食べました。確かにおいしかった〜!)、新鮮でおいしいような野菜やお米(船坂の野菜はどこで買えるのですか、とお弁当屋さんにも聞かれたことがあるほど船坂の野菜は人気です!)、素材の良さをそのまま活かした船坂産手作りジャム(これめっちゃ美味い!と子供がジャムだけ舐めていて慌てて止めた)、他にもこんにゃくやそばようかんなど、盛りだくさんでした!



午後からは武庫川女子大学の皆さんがフレッシュなダンスを披露して下さった後に、子供参加型のコーナーを設けて下さり、子供たちが水着姿の女子大学生の皆さんの上にダイブしそのまま波乗り〜!コロコロと楽しそうに転がっていました♪

最後は今まで見たこともないようなコンテンポラリーダンスが披露され、独特の世界観が表現された妖艶なダンスに思わず息をするのも忘れて見入ってしまい、すっかり魅了されてしまいました。ダンス後はたくさんの風船とお人形をいただき、子供たちは大はしゃぎ!

来年も楽しみにしています!(山有里)



☎ 078-904-3843

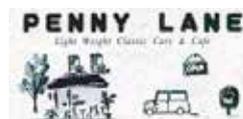
〒651-1423 西宮市山口町船坂710-4

藪石のことならお任せください



古材問屋

651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂280
tel: 078-903-5314 Fax: 078-903-5319
<http://kozaidonya.com>



ガレージ&カフェ ペニーレーン
〒651-1423 西宮市山口町船坂字北谷206
TEL (078) 904-0617 FAX (078) 907-2340
<http://www.penny-lane.jp/>

ビエンナーレ 前回を上回る来場者

10月21日に開幕した西宮船坂ビエンナーレ2012は、阪神間内外からたくさんの人達が船坂に来られ、旧船坂小木造校舎を中心とする作品の鑑賞を楽しんでおられます。



校庭に船坂頑張れの激励メッセージが

「船坂に来ると空気がおいしく水もきれいでこの野菜は美味しいだろうな。」「空が広い。」「集落で出会う人たちが暖かく挨拶してくれて心がなごみます。」「初めて来ましたが、西宮にこんなにいい所があるとは知りませんでした。」「受付のボランティアさんがとても親切でした。」「学校がもう一度開校したらいいですね?」などの感想が寄せられています。

西宮市長も絶賛



西宮市のホームページに、河野昌弘西宮市長のメッセージが次のように掲載されています。

10月20日、「西宮船坂ビエンナーレ2012」のオープニング・セレモニーに出席してまいりました。

西宮船坂ビエンナーレは、国内・外の現代美術作家の作品を船坂全域に展示し、船坂に残る日本の原風景の中で美術作品を鑑賞していただくという画期的な芸術祭で、船坂地域の皆様をはじめ、ボランティアや芸術家の方々などによって運営されており、今回は「結(ゆう)」というテーマで開催されました。

私も、船坂の爽やかな秋の風を感じながら作品を拝見させていただきましたが、日本全国、さらには世界各国から寄せられた作品の数々が、自然が息づく船坂の里山の風景に見事に溶け込み、絶妙のハーモニーを織りなしている様子に、深い感銘を覚えました。また、船坂地域の皆様が芸術家や来場者の方々を温かくお迎えし、今年のテーマである「結(ゆう)」のごとく、人々の出会いとつながりが豊かに育まれている様子に胸を熱くいたしました。

「西宮船坂ビエンナーレ2012」は11月24日まで開催されています。ぜひ皆様も足を運んでいただき、懐かしい日本の原風景と素晴らしい芸術作品に触れていただければと思います。

地域の皆様を中心となった、このような先進的な取り組みに深く敬意を表しますとともに、開催期間中に様々な出会いと発見、そして思い出が生まれることを願っております。

うどん
すし
おそば

〒651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂北山
コイツカー-2178-23 ☎ 078-904-2661
◆ パートさん募集中 ◆



西宮市山口町船坂1648
Tel: 078-903-1172

創業昭和八年
北福畳店

西宮市山口町船坂702

TEL 078-904-2660

あと2週間がんばりましょう!



閉幕まであと2週間。

作家さん、来場者、地域外からのボランティアさん、行政と多くの人達から「船坂がんばれ」と応援を送っていただいています。

しかし、船坂を活性化するのは地域の皆さんです。ビエンナーレをきっかけに、今後さらに地域活性化に向けて頑張りたいものです。



船坂の新商品作りに挑戦する加工品グループの人たち

テレビ、ラジオでも船坂ビエンナーレが紹介

11 / 12 (月)午後6時からのNHK-TVニュースにも

今年のビエンナーレは、テレビやラジオでもたくさん紹介されています。

さくらFM放送で、10月18日に岡田安紀子さんが、10月19日には八濱雅彦さんが放送に登場しました。

ベイコム(11CH)TVの「船坂紹介」が10月1日から二週間にわたって前編後編が放映され、明木(古材問屋)、北福宏之、古藪優子・黒木富美子・亥角秋枝・中田千賀子・宮本恵美子・尾崎春治・池田壺和さんが登場しました。

同じくベイコムの「ビエンナーレ特集」が11月6日(火)から12日(月)までの一週間放映されます。中村さん、アクセルさんなど多くの作家さんたちが登場しています。

NHKラジオでは、10月31日夕刻ニュースの実況放送に黒木富美子さんが登場しました。

そして、11月12日(月)午後6時からのNHK-TVニュース「神戸ナウ」で、船坂ビエンナーレが紹介される予定です。(11 / 13 (火)午後9時からのNHK-TVニュースでも放映される予定です。)

(もうすぐ)成人の主張in船坂

船坂小学校跡地施設活用計画づくりを行っているスタジオエルさんが先日、調査の一環で船坂に住む若い人たちが有志数人にヒアリング(聞き取り調査)を行いました。船坂の若い人たちが普段どのように過ごしているか・船坂をどう思っているか、興味深い内容ですのでスタジオエルさんの了解を得てその一部を今回ご紹介いたします。

- A) …Aさん。女子。19歳。通信教育生。
- B) …Bさん。女子。19歳。通信教育生。
- C) …Cさん。男子18歳。大学生。
- D) …Dさん。女子18歳。大学生。
- ス) …スタジオエルさん

ス)今でも同級生同士で定期的集まったりしますか。

D)定期的じゃないけど、私とCはSC21のバレー部に参加してるのでよく顔を会わせます。

ス)船坂地域の活動に参加したりしてますか。

A)私とDは船小管理運営委員会の管理当番に入ってます。

B・C)特に入ってないですねえ。

ス)週にどのくらいの時間、船坂にいますか。

A・B)バイトも船坂なので、ほとんど船坂にいます。

C)昼は大学に行ってるので夜しかいません。土日ほとんど船坂の外にでて、帰るのは夜8時ぐらい。

D)私もほぼ同じかな。バイトは船坂の近くでしてますけど。

C)バイトはしてないけど栄養士の勉強をしてるので、料理系方面のバイトをするように言われています。

ス)じゃあランチルームでバイトしてみればいいんじゃない(笑)

C)考えてみます(笑)。

ス)今も船坂に住んでる理由ってありますか。

A)なんとなくかなあ。船坂からたまに出てみたいと思うことはありますけど。

D)私、大学近くに下宿するかも。

A)一人暮らしできるの?大丈夫なん(笑)?

C)私は船坂から出たくない派。「ただいま」と言っても誰もいない一人暮らしはイヤ(笑)。

ス)船坂で気に入ってる場所は?

A)星がすごく綺麗。

C)ホテルがいる。

B)幼なじみ同志が割と仲がいい。小学校が一クラスしかなかったのでずっと一緒でした。

A)地域の人とも顔なじみが多い。

ス)逆に船坂で困ってる場所は?

A)バスがない。

D)電車の駅がない。

C)電車の駅があったら本当に楽なのに。

B)虫・蚊が多い。信じられないくらい大きい蚊がいる(苦笑)。あと、近くのバイト先が限られている。

A)ファミレスぐらいの手ごろな値段で入れるお店がない。

C)奥様方がつどうのに丁度いいお店はあるけど(笑)。私たちが外食するなら山口まで行かないとない。日用品の買物もそう。

ス)少し先の将来のことを考えることはある?

A)船坂をでていくかなと思う。大人の方は「船坂においてほしい」という人と「船坂に閉じこもらず都会にでて外の世界を見る」という人がいる。



ス)管理当番してる2人は、当番することになったきっかけは？

- D)親が「当番やらない？」と言ってきたので。
- C)当番ってヒマなの？
- D)草抜きとかする時は汗だく(笑)。秋は落穂ひろいとか。
- A)作業内容で季節感をすごく感じる。
- D)落穂ひろいはやってもやっても終わらなくて泣きそうになる(笑)。

ス)いろんな人に会ったりできますか。

- A)それはあります。はじめて喋ったりした人もいます。

ス)今、人を増やそうとしてるのかな。

- D)主婦の人は土日ダメというのが多いので、土日できる学生を募集してます。(B・Cに向かって)学生さん募集中ですよ～(笑)。

ス)船坂で管理当番以外の活動では加工グループとかありますね。

- C)そこで作るジャムのラベルを自分の義兄が作っていて、その間の子どもの面倒を見てます。隠れたところで地域に貢献してる(笑)。
- D)ジャム作りはかなり大変みたいよ。

ス)ジャム作りに協力してあげたらもっと喜ばれるよ。他にも船坂の中で若い人が活躍できそうな場面は多そうなので、ぜひ(笑)。船坂では調理経験者の人が多いようですが。

- D)船坂カフェで提供してるケーキ、むっちゃ美味しいですよ。それもケーキ作りが趣味の船坂の人が作ってるんですよ。



ス)船坂小学校の利用でこういう風に使ってほしい、逆にこんな風には使ってほしくないというのがありますか？

- A)地域の人がもっと立ち寄りやすい・集まりやすいようにしてほしい。当番してなかったらきっと学校に来てないと思います。

ス)カフェ・ランチ以外にもうたごえカフェとか映画上映とかしてるんだけどみんな知らないのかな。

- B・C)ランチルームの掃除とかしてるのは知ってましたけど、催してみたいなものをしてるのは知りませんでした。
- D)地域以外、例えばボーイスカウトが運動場使ったりする時は、管理する立場で言えば使う前と使った後と同じ状態にしてほしい。
- B)そういえば小学生の時、運動場でキャンプしたね。
- A・C・D)楽しかったね～。6年生だけのキャンプの時は、テントが風で飛んだり飯盒炊さんしたりきもだめししたりして。
- B)またキャンプとか出来ればいいね。

ス)船坂の将来とか船坂小学校跡地施設の利用方法について、船坂の人たちに集まってもらって話しあう機会を5回ほど設けようと思っています。船坂の年配の方々も若い人と話をしたいようなので、若い人たちもぜひご参加ください。今日はありがとうございました。

船坂住民数珠つなぎ 今の若い人で農業再生を

●今月は、多方面にわたって船坂地域のために活躍された野口照之さんのご登場です。
—野口さんは、永年にわたり船坂地域のために様々な分野でご活躍されてきましたが、主にどんな役をされてきたんですか？

そやな、小学校PTA会長、初代みやっこ編集委員、自治会長、山口地域環境衛生協議会会長、市農業委員、七五会会長などいろんな役をこなしてきました。今も、七五会会長と老人クラブ会計をさせてもらっています。



—農協の職員として働きながらやっておられたんですね。

農協には、昭和32年に地区の人の勧めで勤め始めたんやけど、昭和39年に一担退職しました。というのも当時は船坂の野菜は最盛期で、農協の1ヶ月の給料分を1日で売上げる時もありました。当時の野菜の出荷組合員は60戸あり、1日に大型トラックが2台も出る日もあって大阪中央卸売場の野菜売場は船坂野菜で賑わうほど船坂農業は活気がありました。

—野口さんの家は花作りをされていたとか？

うちの家は、父が昭和10年頃から始めたようです。当時船坂には花作り組合と野菜組合の二つの組合があり、花組合には7～8軒入っておられたと思います。私が中学生のときなんか、朝、自転車の運搬車に花を積んで有馬温泉駅まで行ってから山口中学校へ通ったもんです。花は神戸市場が主で大阪市場にも出荷してました。花も、野菜と同じように阪神間では数少ない産地でした。

—すごかったんですね。花や野菜の盛んな時期はいつごろまで続いたんですか？

私の家は昭和35年頃に野菜作りに転換しましたが、野菜は大阪万博(昭和45年)の頃が最盛期であったと思います。

今は、船坂農業も衰退しましたが、なんとか今の農地を生かした農業の再生を今の若い人に期待したいですね。

—ところで、農協にお勤めのときに奥さんと結婚されたとか。

昔の農協は松本散髪屋跡の所にあっただんですが、昭和37年に、善照寺に入る道までの間の県道を新しく造るため立ち退きになりました。それまでは、船坂小前の信号から南へぐるっと回って今の一方通行道を通っていました。その工事で農協が今の所に移転し、公会堂も昭和38年に旧農協建物の材料を再利用して今の場所に建ちました。その昭和37年に妻がアルバイトで農協に勤めに来て、縁あって昭和41年に結婚しました。あと3年で金婚式です。

—青年団や船坂音頭の復活にも尽力されたそうですね。

そうですね、それまで休んだった青年団を昭和32年に再建して、その時に船坂音頭も復活させました。残念ながら青年団は再び解散してしまったけど、音頭の方は続いているのでこれからもぜひ若い人達で続けてほしいと思っています。

—船坂の農業の歴史にも詳しいんですね。来年1月号から連載してもらえませんか。

うん。考えておきます。

—お忙しいところ、本日はどうもありがとうございました。

(インタビュー:黒木富美子、池田壱和)



11月23日 船坂山王神社秋祭り



11月23日は、船坂山王神社秋祭りです。

地域の伝統行事を絶やすことなく、一層盛り上げていきましょう。翌日は、ビエンナーレの最終日です。地域外に生まれている子供さんたちも、その日は帰省していただき、地域をあげて神輿行列をつくって今年の収穫を祝いたいものです。

ビエンナーレ作家さんや学生ボランティアさんたちの飛び入り参加も期待できるかも。神輿は、午前10時頃に山王神社を出発して、午前中、地域内を巡幸する予定です。お出迎えの方もよろしくお願ひします。

船坂民話再掘(番外1 / 2) 『船坂地域の井戸』

与志朗

● 船坂民話再掘は、前号のNo.10話で終わりましたが、番外として2つの事柄を取り上げておきたいと思ひます。今回は、まず船坂地域の井戸について。

船坂地域の地下水は温泉や鉱泉の影響で鉱分を多く含んでいるので井戸水には不適當とされていきました。

特に、山王神社を境として、東南側の地区では鉱分の含有量が多く、殆ど井戸はありません。その場合は山水が利用されました。山水とは、その字の通り山から湧きでるといふ意味で、川などから水路を通して用水として利用されました。六甲山地側から山水を引いて飲料水としているこの地区では、フッ素イオンの含有量が多く斑状歯が多くみられました。阪急バス停の舟坂東口近くに、「清水」と呼ばれる冷たい清らかな湧き水場があり生活用水として共同利用されていきました。太多田川を上ってきた旅人がこの地点で陸に上がります。一息入れる場所でした。弘法大師が法衣の袖を捲って手をすすいでいます。ねねさんが水を飲んでいふます。そばで太閤秀吉がじっとみつめています。そんな歴史のロマンを想像させてくれる湧き水場です。しかし、阪神大地震後、殆ど水は湧かなくなりました。

逆に、神社の北側は理由は分かりませんが鉱泉の影響が少なく、各戸に井戸が掘られて飲料水として利用されています。善照寺を過ぎて船坂川へ抜ける湯山古道の途中、字西垣内と呼ばれている一坪程の三角地に「新兵衛井戸」と呼ばれる井戸があります。昔新兵衛という野夫が旅人ののどを潤すべく一夜で掘ったと伝えられています。新兵衛は行基菩薩の化身ではないかと噂されました。夏、冬を通じて同じ水温で同じ水量を保っていました。しかし、水道の普及により忘れられ、下水道工事などの影響から昭和五十年頃から水は湧かなくなり、現在は、ともすればゴミの置き場になる状況です。(今年のビエンナーレ開催の直前、武庫川女子大ボランティアたちがゴミを片付けました。)



Kawahara Kobo



株式会社河原工房
〒569-0823 大阪府高槻市芝生町3-2-1
TEL 072-677-4586 Fax 072-677-4587
URL <http://www.omoiokatachini.jp>
e-mail info@omoiokatachini.jp

知る人ぞ知る隠れ家レストラン



癒しの森のガーデンカフェレストラン Alice
〒651-1423 西宮市山口町船坂1626
TEL 078 (904) 2603
パースデーケーキをお宅までお届けします。
(山口町内 無料配達いたします。)



西洋料理/船坂

〒651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂216
078-903-1158
<http://www.seioryori-funasaka.com/>
HPに最新情報を掲載しています

船坂コミュニティからのお知らせ

いよいよビエンナーレが始まり、にぎやかな旧船坂小学校になっています。
 ランチもビエンナーレ期間中の土・日は毎回50食限定でしています。
 金額は500円 蕎麦ランチ800円となります。
 出来るだけ船坂の食材で作りたいと思っています。
 期間中12時オープンです。

11月17日 (土) 船坂カレー
 11月18日 (日) 船坂そばランチ

11月24日 (土) 船坂カレー
 11月25日 (日) お休みさせていただきます。
 12月9日 (日) ランチ・カラオケカフェ

(旧船坂小学校管理運営委員会)

カフェスタッフ募集

日曜日の午後(現在は月2回)、カフェと一緒に活動して下さる方を募集致します。
 コーヒーやお菓子をのんびりと旧小学校で楽しんでもらえるよう心がけて活動しています。
 毎回参加できなくても大丈夫です。お問い合わせ、ご応募お待ちしております。

カフェ担当 亥角さくら 090-2019-9609
 旧船坂小学校管理運営委員会



編集者のつぶやき



「めっちゃ寒い〜」の聲が家のあちこちで聞かれるようになりました。暦も既に11月で月日が経つのは本当に早いもの。そりゃ船坂新聞もいつの間にか50号に到達するわけです(笑)。でも1年が過ぎるのがあっという間なのに、仕事してる1週間はとても長く感じるのが本当に不思議。そんなこと思いつつ、大晦日がすぐにやってくるんだろうなあ…。

中西 学

食欲の秋です!
 自然の恵みに感謝しつつ、もぐもぐと口を動かす日々……。体重増加も気になりますが、まあここは季節を感じることを最優先して、、、(^-^);
 この間まで暑い暑いとぼやいていたのに、関心するほど自然は正確に変化していきますね。私もこの自然界の一員として日々変化を遂げているのかな。。。?まあ、確実に歳はとってるので変化しているのでしょうかね(苦笑)。

岡田 安紀子

Calender(11/10-12/9)

船坂のサークル活動

10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	バレーボール 水 19:30	グランドゴルフ 水金 9:30	
自治会定例会 カレーランチ	船坂ワークショップ ランチ・歌声カフェ						カレーランチ	そばランチ 船坂新聞編集委員会				老人クラブ定例会	山王神社秋祭り	カレーランチ ビエンナーレ閉幕													自治会定例会	子ども会クリスマス会 ランチ	テニス 土日 9:00 水 9:30	クォーターテニス 24土 19:30	ヨガ 月 10:00 火 19:30	ゴルフ 年3~4回



〒662-0978 西宮市産所町3-24
 OKKO陶芸工房2F
 TEL&FAX 0798-26-3618
 e-mail kobako.design831@gmail.com



〒651-1423 西宮市山口町船坂419
 電話 078(903)1090



〒651-1423 西宮市山口町船坂90
 TEL : 078-907-3920